

一般科目

日本語

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題用紙は6ページで、解答用紙は5ページあります。試験開始の合図があったから確かめなさい。
- 3 監督者の指示に従い、解答用紙の各ページに受験番号を記入しなさい。氏名を書いてはいけません。
- 4 文字などの印刷に不鮮明なところがあった場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 6 問題用紙の余白は下書きとして利用してかまいません。
- 7 試験終了後、配付された問題用紙は持ち帰りなさい。

問題用紙

(日本語)

問題1 以下の各文の a.～j. の単語を、漢字はひらがなに、ひらがなは漢字にして、解答用紙に記入すること。

- (1) 研究成果を社会に a. 還元することは技術者としての b. つとめである。
- (2) c. きそ研究は、特別な d. 用途を直接的に e. 考慮しない研究である。
- (3) 災害があった場合は、他国からの f. しえんも欠かせない。
- (4) 強い目まいがしたために、彼は体の g. 均衡を失って倒れた。
- (5) A 社は最近、経営 h. 不振だと聞いている。
- (6) 両国間の i. ふんそう解決には j. けんめいな判断が求められる。

問題2 以下の各文の () に入るカタカナの単語を a.～d. の中から選び、解答用紙に記号を記入すること。

- (1) 連休は () 活動をしようと思っています。
a. ヴォランティアー b. ボランティア c. ポーランティア d. ヴォーランティア
- (2) 大学の () で使えるネットワークには制限がある。
a. カンパス b. カンパース c. キャンパス d. キャンパース
- (3) 彼は自動車事故で大けがをしたが、 () で治った。
a. ハリビリ b. リハバリ c. ビリハリ d. リハビリ
- (4) 走る前に足の筋肉の () をしたほうがいい。
a. マサージ b. マーサージ c. マッサージ d. マッサジ
- (5) 彼の () な仕事ぶりにはいつも感心する。
a. エネルギッシュ b. エナジー c. エナージエティク d. エネルギー

問題用紙

(日本語)

問題3 次の文の（ ）に当てはまる最も適当な言葉を a. ~d. から選び、記号で答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。

- (1) 並んでいる列の途中に（ ）のは良くない。
a. 差し込む b. 割り込む c. 差し出す d. 割り出す
- (2) 薬が効いて症状が少し（ ）直した。
a. 持ち b. 治り c. 生き d. 吹き
- (3) 彼は金づかいが（ ）ので、もらった金をすぐに使い切ってしまう。
a. 大きい b. すばやい c. かるい d. 安い
- (4) 会社を再建するための改革案を打ち出したものの、その前途は（ ）。
a. はげしい b. いさましい c. けわしい d. いとらしい
- (5) この間の旅行は交通費が計画より多くなり、（ ）しまった。
a. 手が出て b. 目が出て c. 足が出て d. ひざが出て
- (6) こつを（ ）一輪車はすぐ乗れるようになります。
a. つまめば b. つかめば c. にぎれば d. とれば
- (7) 私の姉はきちょうめんな性格なので、毎日（ ）家計簿をつけている。
a. おおめに b. ほそめに c. つよめに d. こまめに
- (8) 眼前に（ ）山々を見上げる。
a. そびえる b. ひかえる c. したがえる d. ととのえる
- (9) 先月の健康診断のあと、（ ）タバコをやめた。
a. きっかり b. きっちり c. きっぱり d. くつきり
- (10) 先生に怒鳴られて、どうしていいか分からず（ ）する。
a. まごまご b. いらいら c. はらはら d. のろのろ

問題用紙

(日本語)

問題4 次の文の()に当てはまる最も適当な言葉を a.～d. から選び、記号で答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。

- (1) 将来のことだから、両親()よく話し合っただけめなさい。
a. に b. と c.こそ d. さえ
- (2) きみに()そんなひどいことを言われるとは思ってもみなかった。
a. まで b. から c. など d. より
- (3) このケーキは冷凍の状態()、2週間は持ちます。
a. を b. に c. が d. で
- (4) 山田くんはいつもおもしろいことを言っ、クラスのみんな()笑わせている。
a. を b. に c. と d. で
- (5) イタリア、チリ、ベトナムは、南北()長いという点で共通している。
a. ほど b. まで c. で d. に
- (6) 最近はどの大学も、講義に()学生からのコメントや要望を重視している。
a. こたえる b. とつての c. 対する d. 際する
- (7) 毎日パソコン画面を見てばかりいるせいか、肩がこつて()。
a. ほかならない b. 違いない c. しかたがない d. やむをえない
- (8) 話したいことがたくさんありすぎて、こんなに短い時間では話し()。
a. そうにもない b. きれない c. かねない d. がたい
- (9) 「お兄様が今度ご結婚される()。おめでとうございます。」
a. ものか b. とか c. ことか d. だけか
- (10) 母は、晩ごはんを作り()まま、電話で友達と話し込んでしまった。
a. かけた b. そうだった c. つつあった d. ぎみだった
- (11) 最近はあまりにも仕事が多くて、友達と会う()、メールの返事を書くひまもない。
a. とともに b. だけに c. どころか d. にくわえて
- (12) レポートの進み具合()、明日は映画に行けないかもしれない。
a. にかけては b. においては c. にしては d. によっては

問題用紙

(日本語)

- (13) あの2人はさっきまでけんかしていたかと思ったら、()。
- a. 母親にしかられてしまった
 - b. 二度と話しなくなるだろう
 - c. もう一緒に楽しそうにゲームをしている
 - d. きのうもけんかしていた
- (14) 日本に5年も住んでいながら、()。
- a. 日本の首相は毎年変わる
 - b. 毎日日本語を勉強しなさい
 - c. ときどき中国や韓国にも遊びに行く
 - d. まだ一度も新幹線に乗ったことがない
- (15) 大雨が降らない限り、()。
- a. 明日のマラソン大会は中止にはならない
 - b. 明日はかさを持って行ったほうがいい
 - c. 試験に遅刻しかねない
 - d. 天気予報のとおり晴れるだろう

問題用紙

(日本語)

問題5 以下の文章を読み、下の問いに答えなさい。

暗黙知とは、哲学者 M. ポランニが人間の知の独特な構造を考察するために導入した概念です。彼の考える暗黙知の好例は自転車の乗り方や、楽器の演奏、伝統芸能や工芸の技能など。だがなにも身体技能だけではなく、囲碁、将棋、ポーカーなどの知的ゲームやセールスマンの技能、教師の教えるスキルなどにまで拡張できるかもしれません。ことばでは説明できないが、やらせればできる。そういう知です。

①

芸能や武術などでは訓練が重要なのは常識です。その場合の訓練とは、実際の行為や身体運動を伴う反復練習である場合が多いようです。ことばで記述されたルールや原理ではなく「からだで覚えた」暗黙知だけが本当の向上につながるのです。

②

たとえば、UCLA の知覚心理学者 P. ケルマンは、小中学校で教える算数や数学のような教科でも、暗黙知の学習が明示的な学習よりも教育効果が大きいことを示しています。

③

彼は生徒を二つの群に分け、そのうちの一群は従来どおり定理や公式を教えて例題をたくさん解かせるやりかたで訓練しました。もう一群はいっさいそのような知識を与えず、例題すらふれさせず、まったく違うトレーニングをしました。どんな内容のトレーニングかと言えば、ただ問題の直観的な見方を養ったり、問題の分類の仕方、構造や解法に向かうための対応づけの仕方だけを、徹底的に訓練したのです。

④

その結果は驚いたことに、(A) の方が学習効果が大きかったのです。くり返しになりますが、(B) の群では練習問題すら解かせていない点に注目してください。

⑤

ここでケルマンが訓練した技能は、古典的な知覚学習にあたります。つまりはモノの見方の訓練です。また記憶心理学で言えば、いわゆる「手続き記憶」にあたります。この手続き記憶というのは、ものごとについての命題的な知識に対して、文字通り手続きに関わる知識を指します。

⑥

いずれにしても創造性に関わる暗黙知の範囲は、普通の意味で身体的なものよりは広いのです。こういう問題に直面したらこうするものだ。なぜか知らないが、まずこう見てしまう。そういう「習慣」に近い技能が相当入っているということです。

⑦

先に「暗黙知は数学の技能には当てはまらない」と考えた人は、基本的な誤解をしていたことがわかるでしょう。暗黙知は、狭い意味の身体運動以上のものを意味する。それは知覚の様式や認知のスタイルを含む、手続き的な性質を持つ技能であり、論理的な知もその上に立ってはじめて花開くのです。

しもじょうしんすけ
(下 條信輔著『サブプリミナル・インパクト』ちくま新書。本試験問題用に一部改編)

問題用紙

(日本語)

問1 文中の () の A と B に入ることばの組み合わせとして適切なものを a. ~d. の中から一つ選び、解答用紙に記入すること。

- a. 前者—前 b. 前者—後 c. 後者—前 d. 後者—後

問2 次の文章は本文中の文章の一つである。この文章が入る最も適当なところを本文中の ① ~⑦の中から一つ選び、解答用紙に記入すること。

「このような暗黙知や訓練の重要性は、スポーツや工芸には確かにあてはまるだろう。だがもっと理知的で分析的な知性、たとえば科学や数学の学習には当てはまるはずがない」そのように主張する人もいるでしょう。しかしそうとばかりも言えません。

問3 以下の(1)~(5)の文について本文の内容と合っているものには○を、合っていないものには×をつけなさい。答えは解答用紙に記入すること。

- (1) 暗黙知はからだで反復して覚えたことに限定される。
- (2) 科学や数学の学習においてからだで覚えることのほうがものの見方を学習することよりも重要である。
- (3) スポーツの技能の向上には身体技能の訓練だけでなく、認知スタイルの訓練も必要である。
- (4) ことばで書かれたルールや原理を覚えることが暗黙知による学習である。
- (5) 理知的で分析的な知性の土台となるのは、手続き的な性質を持つ技能である。

問題6 「私の国と日本の技術」という題名で、400字前後の作文を書きなさい。